|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **１/２** | 令和6年度JCOMM技術賞候補推薦書 | | | |  | **№** |
| 年　　　月　　　日　　提出 | | | | 受付 　年　月　日 |
| 推　薦　者  または  応募者 | | 氏　名  　　所属・職名  　　連絡先  (住所・Tel・E-mail) | | | | |
| 研究  業績名 | |  | | | | |
| 候補対象者 | | ふ　　り　　　が　　　な  氏　　　　名 | 所　　　属 | 住　　　所 | | |
|  |  |  | | |
|  |  |  | | |
|  |  |  | | |
|  |  |  | | |
|  |  |  | | |
| 候補研究業績 | | 発表論文（論文題目、著者、掲載誌名、巻号）等 | | | | |
| 添付資料名 | |  | | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **２/２** | 令和6年度JCOMM技術賞候補推薦書 | | **№** |
| 研究業績名 |  | |
| 研究業績の内容および推薦（応募）の理由  本欄には、推薦（応募）される研究業績の内容および推薦（応募）の理由について、冒頭にその要旨をわかりやすく800～1500字程度で記述してください。なお、選定にあたっては、この研究業績の①新規性（当該研究・技術が、新しい内容を含んでいるか否か、という点から評価します）、②有用性（当該研究・技術が、モビリティ・マネジメントによる交通上の諸問題の解消に貢献し得る潜在的可能性を有しているか否か、という点から評価します）、③完成度（当該研究・技術の成果が一定の完成度を有しており、現状の研究・技術の成果がモビリティ・マネジメントの取り組みに活用できる水準にあるかどうか、という点から評価します）、④信頼度（従来からの技術や研究成果との比較が適切になされ、また、実験や解析の条件が明確に記述されている、あるいは実証的に検証がなされているなど、当該研究・技術開発で得られている知見・結論が、学術的観点から信頼しうるものであるか否か、という点から評価します）、⑤その他の特筆すべき事項、という5つの視点から評価しますので、その点にも配慮しつつ、推薦理由を記述してください。  (本説明は削除しても構いません) | | | |
|  | | | |

注　　　意　　　が　　　き

１．候補対象者が5名を超える場合は、別紙に記入のこと。

２．研究業績が記入欄に収まらない場合は、別紙に記入のこと。

３．推薦書は黒で明瞭に記入して下さい（鉛筆は不可）。

４．提出期限　2024年4月17日（水）（必着）

５．提出先　　〒604-0013　京都市中京区新町通夷川下る二条新町717

（一社）システム科学研究所内　JCOMM賞事務局（担当：東・上田）

e-mail:jcomm@issr-kyoto.or.jp

*… 「受領通知」送信先等、必要事項をご記入下さい。…*

**1．F A X**：（　　　　　）　 　　　－

**2．宛 先**：

**3．賞の種類**

令和6年度JCOMM技術賞候補推薦書

**4．研究業績名**

『 』

**受領通知**

　　 上記の推薦(応募)について、確かに受領いたしました。

年 月 日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 JCOMM実行委員会事務局

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（(一社)JCOMM内）

E-mail: info@jcomm.or.jp